

G.G Genryo つうしん

7月1日から市役所環境部の組織が変更になり、新たに「ごみ減量推進課」が誕生しました。この名前に負けないようさらなるごみ減量に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします！

vol. 39
発行 2015/7/6

■ 「資源物回収保管庫の今」を追い！！ 葵西自治会

保管庫の有効活用術★

『GGつうしん6月号』で紹介したとおり、市では集団回収の活性化等のため自治会向けに資源物回収保管庫の無償貸与を行っています。

葵西自治会では平成25年度に**市内第1号**として保管庫の設置を行いました。

設置後1年間で**資源物回収量が約3,950kgもUP!**

今回は回収量UPの理由を調査するため、葵西自治会の皆さまにお話を伺いました。



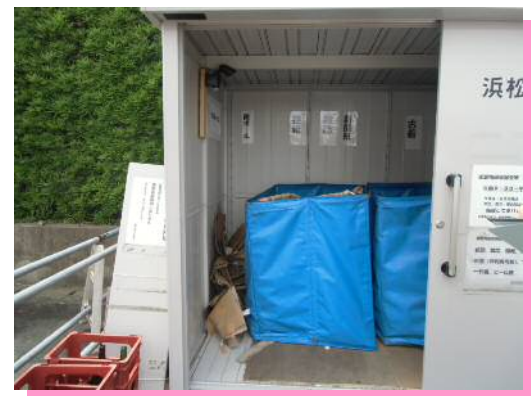
葵西会館の東側に設置した「物置タイプ」の保管庫

成功への鍵① 広報活動

初めは自治会の皆様への周知が大変だったとのこと。

保管庫が住民に理解されるまで3か月に1回、回覧による周知を行うなど、約1年かかったそうです。

また自治会の定例会でも、保管庫での資源物回収と、同じく葵西会館で実施している“使用済てんぷら油の回収”の案内とあわせてお知らせをした結果、保管庫の話が口コミで広がっていったそうです。



ダンボールや雑誌類であふれた保管庫内の様子

成功への鍵② 管理者の存在

重要なことは、**管理者を置いてしっかりと管理を行うこと**でした。回収場所に人がいないと、資源物以外のものが出されてしまうことがあります。過去には葵西自治会でも資源物以外のものが出されたことがありましたが、管理者が常にチェックしているため、現在ではほとんどありません。

そのため、資源物の回収業者に引き渡しをする前に、管理者が正しく分別し直してくれているそうです。



きれいに管理された保管庫内の様子



成功への鍵③ 利用しやすい環境づくり

葵西会館の保管庫では、資源物以外にも「**特定品目**」も出すことができます。収集日に出そうと思っていたのに出し忘れていた、次の収集日まで家に置いておきたくないという方にはまさに「渡りに船」です。

また、**午前9時～午後8時までの時間中いつでも利用することができます**ので、地域の集団回収では時間の都合が合わないという方でも利用できます。さらに、**遅い時間に利用される方のため、保管庫内には照明ライトが設置**されており、利用者のことを良く考えた作りになっていました。

～編集後記～

地域での**資源物回収量UP!**は協力金など地域の**活動資金UP!**に直結するのはもちろん、資源物回収を推進し、市全体の**リサイクル率UP!**につながります。

保管庫を利用した葵西自治会の取組を全市の自治会にも広く紹介することにより地域の資源物回収の活性化を図ります。



特定品目も収集日以外に保管庫の中に出すことができます。



照明ライトのおかげで、夕方・夜でも利用しやすい環境が整っています。

■ 夏休みイベント情報!!

『夏休み親子リサイクル見学会』開催決定!!

今年も、この時期恒例の**夏休み親子リサイクル見学会**を、2日間に分けて実施します。一味違う夏休みの思い出作りに、ぜひ参加してみませんか？

【Aコース】(雨天実施)

平成27年8月4日(火) 8時45分～15時30分
 (1)浜松市西部清掃工場
 (2)リサイクルステーション
 イオンタウン浜松葵ショッピングセンター
 (3)北部収集窓口センター
 (4)プレ葉ウォーク浜北

【Bコース】(雨天実施)

平成27年8月7日(金) 8時45分～15時00分
 (1)株式会社 富士エコサイクル
 (2)浜松市エコハウスモデル住宅
 (3)浜松市西部清掃工場



(対象) 市内小学校1～6年生の児童とその保護者
 (定員) 各15組30名(応募者多数の場合は抽選)
 (申込方法) はがき、FAX、Eメールのいずれかで郵便番号、住所、親子の氏名、電話番号、学校名、学年、希望のコースを書いてお申し込みください。

※2人以上のお子様を希望される場合は全員のお名前をご記入ください。

※申し込み締め切りは**平成27年7月24日(金)必着**です。

《申込先》浜松市ごみ減量推進課
 〒432-8023 浜松市中区鴨江三丁目1-10
 電話：053-453-6192 FAX：053-413-6150
 E-Mail：gomigen@city.hamamatsu.shizuoka.jp



※昨年度の見学会の様子



■ となりのお店訪問 第2回 ～イオンモール志都呂さんをご紹介します～

市内から発生するごみのうち、約4割はお店などから出る事業系ごみです。多くの事業者さんがごみの減量に対してさまざまな取組をしていますが、今回はその中から「イオンモール浜松志都呂」さんをご紹介します。

お客様へ伝えること！

イオン浜松志都呂店さんでは、店頭で設置されたボックスにより、さまざまな品目の回収を行っています。**年間でペットボトル 8.00トン、発泡スチロールトレイ 0.94トン、牛乳パック 4.33トン、アルミ缶 5.52トンを回収**しています。

また、ペットボトルキャップの回収ボックスそばにはポスターが掲げられており、回収された後どのような事業に活かされているかを見ることができます。一目見るだけでも、ただ単にリサイクルしているだけではなく、慈善活動にも協力しているという意識が芽生えます。

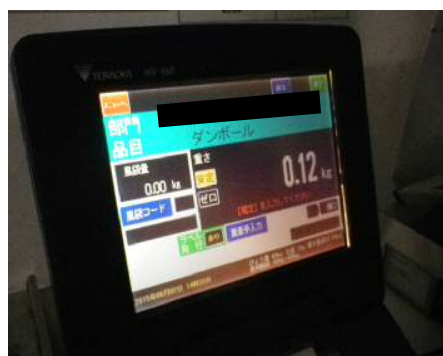
ペットボトル（キャップ含む）・発泡スチロールトレイ・牛乳パック・アルミ缶・透明容器（ふた含む）を回収しています。



ごみの量を記録する！

イオンモール浜松志都呂さんには、約150の専門店があり、1日に約1,000人の店員さんが働いています。各専門店から出たごみは、店員さんが分別後に必ずバーコードで読み取り、計量・集計しています。集計されたデータはイオンモール事務所で管理され、さらなるごみの減量・資源化に活かされています。なお、分別ルールを守らなかった場合には、厳しく指導しています。

また、特徴的な取組として、各飲食店から排出される割り箸を分別しています。割り箸は製紙会社へ運ばれた後、トイレットペーパーの原料として再生利用されています。



👉 店員さんへの周知！

専門店街のバックヤードには、多数の店員さんが出入りしますが、通路の見やすい場所にごみ減量等の環境施策に関するポスターが掲示されていました。

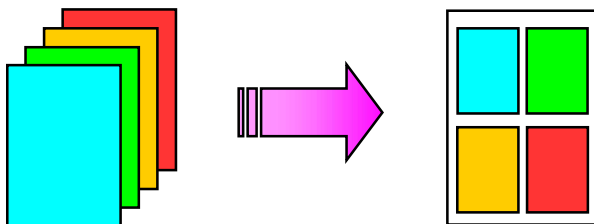
一方で、**専門店店員さんは年間900~1,000人程度入れ替わるため、新しい店員さんを対象に、ごみの分別等に関する研修会を10日に1回程度行っています。**このような地道な取組が、ごみ減量への意識付けと円滑なごみの分別排出に繋がっています。



👉 印刷量を減らす！

イオンモール事務所内で使用しているパソコンの印刷ソフトでは、印刷する際に自動でレイアウトを縮小し、通常よりも少ない枚数で印刷できるようになっています。

印刷するはずであった枚数から、どのくらい減らして印刷できたか、職員さん同士で共有しており、同時に事務所全体での削減目標を設け、事務所での紙ごみ削減に取り組んでいました。



必要ない場面でも、ついつい1枚ごとに印刷しがちですが、印刷時に自動でレイアウトを変更するので、自然と使用する紙の削減につながります。



平成26年度は施設全体で**1,287トン**のごみが発生したそうじゃが、ひとつひとつの取組を実践することで、大きな減量・資源化効果をあげているのじゃ！「イオンモール浜松志都呂」殿の取組を他の事業者殿にもお知らせして、さらなるごみの減量・資源化に活かしてもらおうのじゃ！



ごみ減量推進課、廃棄物処理課に変更になりました！

資源廃棄物政策課が次のとおり変わります。

所在地は鴨江分庁舎（中区鴨江三丁目1番10号）で変更ありません。

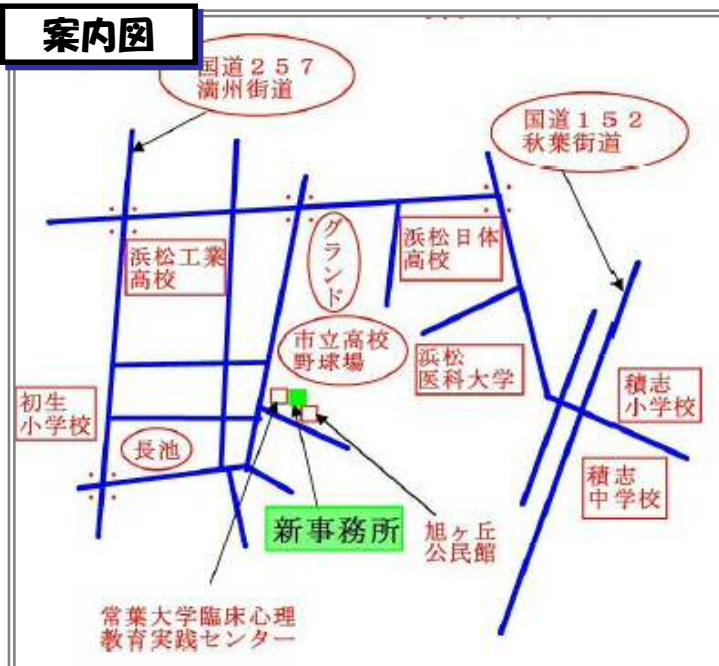
	変更後	電話番号	主なお問合せ
ごみ減量推進課	減量推進グループ	453-6192	資源物集団回収・みどりのリサイクル等に関すること
	計画調整グループ	453-0026	ごみ減量に関する計画作成・出前講座
	指導許可グループ	453-6229	事業系ごみ等に関すること
廃棄物処理課	収集業務グループ	453-0011	ごみ・資源物の分別・出し方に関すること、ごみ集積所からの持ち去りに関すること、ネットの配布

北部収集窓口センターに変更になりました！

北清掃事業所は平成27年6月末をもって閉鎖・移転しました。

新名称	北部収集窓口センター		
移転先	東区半田山二丁目24番2号		
電話番号	431-5385	ファックス	431-5800
取扱業務 (中区・東区を担当します。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ集積所に関する相談・手続き、コンテナ・ネットの配布 ・ごみ・資源物の分別や出し方に関する相談 ・取り残し、不当排出等の緊急回収 ・出前講座の開催等啓発活動 		
拠点回収する リサイクル品目	使用済みの小型家電、インクカートリッジ、てんぷら油、古着類、雑がみ		

案内図



「ごみ減量」を課名にかかげた新体制になったのじゃ。

市民サービス向上はもとより、さらなるごみ減量・リサイクルの推進に向けて突き進むのじゃ！！



©浜松市

